



公益財団法人
福島県文化振興財団

ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

2025

9

September

令和7年度福島県歴史資料館収蔵資料展
水郡線応援

東白川郡の古文書

— 鮫川村編 —



子孫繁昌手引草 (部分、中川西金之助家文書 191)

水郡線全線開通90周年にちなみ 鮫川村ゆかりの古文書を展示



JR水郡線的全線開通から90周年を記念して昨年度からスタートしたシリーズ展の第2弾。水郡線沿線地域(東白川郡)ゆかりの古文書を取り上げる本展では、江戸・明治時代を中心とした鮫川村ゆかりの古文書を展示。初期の棚倉藩による検地、塙代官寺西封元(たかもと)の小児養育政策、幕府巡見使を迎える村の様子、隣接する村との境争論など、当該地域の歴史・文化を紹介する。

トピックス展「ふくしまの、いまから80年前」も同時開催。アジア・太平洋戦争終結から今年で80年を迎えることにちなみ、当時の公文書やビラ、はがき、出版物などを展示し、戦時下における暮らしをたどる。



田野作村・渡瀬村境絵図 (部分、渡瀬区有文書 101)

【会 期】開催中～11月24日(月・振休)

9:00～17:00(最終入館 16:30)

【会 場】福島市・県歴史資料館

【料 金】無料

【休 日】月曜日(9/15、10/13、11/3、11/24をのぞく)、
9/16、10/14、11/4

【主 催】公益財団法人福島県文化振興財団

【問合せ】資料館(024)534-9193

※10月5日(日)・11月8日(土)いずれも午後1時30分からは、同館学芸員による展示解説会を開催

○ Event Schedule

イベントスケジュール 9月

※本誌に掲載した情報は、すべて8月10日現在のものです。
主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

音 楽

9/7(日)
白河市合併20周年記念事業
白河市・早稲田大学文化交流事業
早稲田大学 津軽三味線愛好会 三津巴 白河公演
所 白河市・白河文化交流館コミネス
時 14:00 料 一般1,200円、U18(18歳以下)500円
曲 津軽じょんがら節六段、古閑裕而「紺碧の空」ほか
問 コミネス(0248)23-5300
※2001(平成13)年に創設し、「早稲田で一番ロックな邦楽サークル」として活動。オリジナル曲を中心に民謡、現代曲など様々なジャンルの曲を演奏する。未就学児入場不可。

9/7(日)
女声合唱団“はづきの風”創立5周年記念コンサート～感謝を胸に 未来へ～
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 14:00 料 一般・大学生1,000円、小・中学・高校生無料
曲 「近代日本名歌抄」影を慕いて、木とともに人とともにほか
問 事務局(090)3366-3492
※2019(令和元)年に結成し、合唱指導者・菅野正美氏の指導のもと活動する女声合唱団。5周年記念コンサートを4部構成で開催。賛助出演は、安積フィメールコール。未就学児入場不可。

9/7(日) チケット販売中
名曲アルバムコンサート
～ヴァイオリンの音色を楽しむ～
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
時 14:30 料 (前売)2,000円 (当日)2,500円
出 伊藤光敦(ヴァイオリン)
村木洋子(ピアノ)
曲 F.クライスラー「愛の悲しみ・愛の喜び」ほか
問 f 事務所(024)524-3531
※国立音楽大学ヴァイオリン専攻を首席卒業し、数々の受賞歴があるヴァイオリニスト。クラシックの名曲を集めた親しみやすいプログラムで開催。



9/7(日)
NHK交響楽団郡山公演
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 15:00 料 《全席指定》一般7,000円、U25(25歳以下)3,500円
出 角田鋼亮(指揮)、中野りな(ヴァイオリン)、NHK交響楽団
問 郡山市民文化センター(024)934-2288
※注目の若手指揮者・角田鋼亮と、2021(令和3)年の日本音楽コンクール優勝後に国内主要オーケストラとの共演やリサイタル等演奏活動を本格的に開始し、現在最も将来が期待されると高い評価を得ている若手ヴァイオリニスト・中野りなが出演。

福島県文化センターでは毎月メールマガジンを発行しています。
登録は右の二次元コードか、<https://www.fcp.or.jp/culture/mailmagazine/>からお申し込みください。

《スケジュール内の記号について》			
チケット販売中	県文化センター管理事務所でチケット販売中		
障がい者割引	障がい者無料	手帳など証明書類を要持参、主催者へ要問合せ	
所	開催場所	出	出演予定者
時	開演・開始時間	曲	演奏予定曲
休	休館日	講	講師予定者
料	料金	題	演題
※(前売)の記載がない場合、当日券の料金(税込み)		問	お問い合わせ

「令和7年度 文化庁劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」により、小学生以上18歳以下300名を無料招待する。未就学児入場不可。

9/13(土)
第47回おかあさんコーラスまつり
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 13:30 料 無料
問 郡山市おかあさん合唱連盟(090)3366-3492
※郡山市のおかあさん合唱連盟に加盟する団体のステージ。

9/14(日)
いわきシンフォニックウインドアンサンブル
創立50周年記念 第41回定期演奏会
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 13:30
料 中学生以上500円、小学生以下無料
曲 D.ショスタコーヴィチ「祝典序曲」
交響組曲「ハリー・ポッターと賢者の石」ほか
問 事務局(080)5577-0673
※1975(昭和50)年に発足したいわき市の社会人吹奏楽団。クラシックのほか映画音楽・合唱曲も演奏し、記念の年を飾る。

9/15(月・祝)
郡山マンドリンクラブ 第23回定期演奏会
午後のひととき
所 郡山市立中央公民館 時 14:00 料 無料
曲 青山涼「彗星のタイムカプセル」
E.Elgar(編曲・武田洋之)「愛の挨拶」ほか
問 事務局 koriyama.mandolin@gmail.com
※1987(昭和62)年に結成し、郡山市を中心に県内各地の20代～70代の幅広いメンバーで活動している社会人団体。マンドリン、マンドラテノーレ、マンドロンチェロ、ギター、コントラバスの楽器編成で演奏する。

9/19(金)
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ
全32曲連続演奏会 第3回《構築を求めて》
所 郡山市立中央公民館
時 18:30
料 (前売)一般・大学生3,500円
小・中学・高校生無料(要チケット)
(当日)一般・大学生3,800円
小・中学・高校生無料(要チケット)
出 鐵百合奈(ピアノ)
曲 ピアノ・ソナタ第3番、第6番、第11番
第21番「ワルトシュタイン」
問 郡山チャンネル国際音楽祭実行委員会(024)911-9115
※ベートーヴェン没後200周年となる2027(令和9)年までの4年間、8回の演奏会でピアノ・ソナタ全32曲を演奏するコンサートシリーズ。未就学児入場不可。

9/21(日)
ANISON PREMIUM LIVE
ささきいさお×堀江美都子×影山ヒロノブ
×遠藤正明
所 南相馬市民文化会館ゆめはっと 時 16:00
料 《全席指定》(前売)5,000円 (当日)5,500円
問 ゆめはっと(0244)25-2763
※「宇宙戦艦ヤマト」「キャンディキャンディ」などアニメヒットソングの数々を歌う。未就学児入場不可。

9/21(日) チケット販売中
財津和夫コンサート2025 with
姫野達也～忘れられない歌を～
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 17:00 料 《全席指定》8,800円
問 キョードー東北(022)217-7788
※未就学児入場不可。



9/23(火・祝)
二本松音楽協会第101回定期演奏会
鬼武みゆき Letters ～美しき永遠への誓い～
コンサート2025
Jazz for Nihonmatsu Jazz for Peace
所 二本松市安達文化ホール 時 15:00
料 (前売)一般・大学生3,200円、小・中学・高校生1,000円
(当日)一般・大学生3,500円、小・中学・高校生1,000円
※未就学児膝上鑑賞無料、座席が必要な場合は1,000円
出 鬼武みゆき(ピアノ)、ルイス・バジェ(トランペット)
北村聡(バンドネオン)、岩瀬立飛(ドラム)、小美濃悠太(ベース)
曲 鬼武みゆき「酒造り唄」
「Into the Light ～Chouchin Matsuri～」ほか
問 事務局(080)4519-0454
※県内各地を訪れて自然や伝統的な祭り・文化をテーマに作曲を行ってきた本県ゆかりのアーティストのジャズコンサート。

9/26(金)
天童よしみコンサートツアー 2025
～音楽の旅、心の贈り物～ in会津若松
所 会津若松市・會津風雅堂 時 13:30
料 《全席指定》
(前売)S S席7,500円、S席6,500円、A席5,500円
(当日)S S席8,000円、S席7,000円、A席6,000円
問 世界芸能(022)222-4997



9/27(土)
三浦章宏&東誠三 DUO RECITAL

「まほらホール」ゆかりの音楽家たちが共演

所 三春町・三春交流館「まほら」 時 14:00
料 《全席指定》(前売)一般・大学生3,000円、小・中学・高校生1,500円
(当日)一般・大学生3,500円、小・中学・高校生2,000円
曲 ベートーヴェン「ヴァイオリンソナタ 第7番」ほか 問 まほら(0247)62-3837
※三春交流館「まほら」のスタインウェイピアノの音色やホールの響きにほれ込み、数多くの演奏会やレコーディングを行ってきたヴァイオリニスト・三浦章宏とピアニスト・東誠三が共演。開館当時の町長で、今年1月に亡くなった伊藤寛さんの追悼演奏や、同館で録音したCD「ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ集Vol.3」(今秋発売予定)の収録曲などを披露する。未就学児入場不可。



※未就学児入場不可。
9/27(土)
はじめてのオーケストラ
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 11:00、14:00 料 中学生以上2,500円、小学生以下500円
3歳以下膝上鑑賞無料(席が必要な場合は要チケット)
出 サロンオーケストラジャパン
曲 チャイコフスキー「白鳥の湖」より 情景 ほか
問 郡山市民文化センター(024)934-2288
※0歳児からの子どもと一緒に本格的なオーケストラの演奏を近くで見て聴いて楽しめるファミリー向けコンサート。楽器体験、音の出るおもちゃコーナーも設置。午前の部は主に0歳から3歳以下向け、午後の部は主に4歳以上向け。

9/28(日)
郡山ジュニアフィルハーモニーオーケストラ
第47回定期演奏会
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 13:30 料 500円
出 石川雄亮(トロンボーン)
曲 宮川彬良「楽都こおりやま」ほか
問 事務局(080)1680-8831
※前半はクラシック、後半は映画やゲーム音楽などを演奏しながらオーケストラ紹介をする2部制ステージ。

舞 台

9/13(土)
第17回全会津民話祭り
所 会津若松市文化センター 時 13:30
料 一般・大学生300円、高校生以下無料
問 事務局(090)3641-0813
※会津地方に残る民話の数々を、全会津語りの会に加盟する9団体と1人の個人会員が語る。

9/14(日)
桂宮治全国ツアー 2025 ～Remember Miyaji～
所 白河市・白河文化交流館コミネス
時 13:30 料 《全席指定》3,800円
問 ノースロードミュージック仙台(022)256-1000
※「笑点」でお馴染みの落語家・桂宮治の独演会。未就学児入場不可。

9/15(月・祝)
第22回いわきアリオス落語会「桂二葉独演会」
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 14:00
¥ S席完売、A席3,000円、U25(25歳以下)1,500円
※withチケット(介助者用チケット)500円
問 アリオスチケットセンター (0246)22-5800
※2021(令和3)年開催の「令和3年度NHK新人落語大賞」にて優勝した落語家。未就学児入場不可。

9/20(土)
第36回 会津鶴ヶ城「薪能」
所 会津若松市・会津能楽堂
時 17:30 ¥ 無料 問 会津能楽会 (0242)25-2816
※市民の能楽愛好団体「会津能楽会」の公演。「西王母(せいおうぼ)」などを披露する。

9/23(火・祝)
それいけ!アンパンマン ミュージカル
おもちゃの国とみんなのたからもの
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 10:30、13:30
¥ 《全席指定》3歳以上3,600円
※2歳以下は保護者1名につき1名膝上鑑賞無料
席が必要な場合は有料
問 それいけ!アンパンマン ミュージカル いわき公演事務局
(0800)800-5122
※アンパンマンと仲間たちの歌と踊りのステージ。

自主上映

9/13(土)
アサカ理研 郡山中央図書館 映画会
「ロスト・キング 500年越しの運命」
所 郡山市・アサカ理研 郡山中央図書館 時 10:00、14:00
¥ 無料(要整理券) 問 図書館 (024)923-6616
※定員各回当日先着100名。各上映開始時間30分前に整理券配布。
上映作品は、500年にわたり行方不明だった英国王リチャード3世の遺骨発見の立役者となった女性の実話をもとにしたヒューマンドラマ「ロスト・キング 500年越しの運命」(2022年、108分)。

9/15(月・祝)
田村市文化センター自主文化事業
まちそわシネマ Vol. 4
所 田村市文化センター 時 13:30、17:30
¥ 一般・大学生500円、高校生以下300円、未就学児膝上鑑賞無料

問 文化センター (0247)82-5030
※上映作品は、強い絆で結ばれた3人の女性たちを描いた映画「片思い世界」(2025年、126分)。日本語字幕付上映。

9/20(土)・21(日)
国立映画アーカイブ優秀映画鑑賞事業
35mmフィルムで感じる「気鋭の監督たちが描く現代映画」
所 白河市東文化センター
時 20日9:45「幻の光」(監督・是枝裕和、1995年、109分)
12:10「愛を乞うひと」(監督・平山秀幸、1998年、135分)
15:00「ゆれる」(監督・西川美和、2006年、119分)
21日9:45「幻の光」
12:10「愛を乞うひと」
¥ 1作品500円、1日通し1,000円、2日通し1,300円
問 東文化センター (0248)34-1131
※1990年代以降の日本の映画監督が描く家族ドラマ。電話・FAX・メール・ホームページ(お問合せフォーム)から事前予約が可能。

展 示

開催中～9/12(金)
松平定信の遺墨
所 白河市・藤田記念博物館
時 10:00～16:00 休 土・日曜日、祝日
¥ 一般300円、高校・大学生100円、中学生以下無料
問 博物館 (0248)24-1780
※同館所蔵品を中心に、松平定信の自筆の和歌や漢詩を展示。

開催中～9/15(月・祝)
とみおかの植生史
ー植物から見る富岡町の環境ー
所 富岡町、とみおかアーカイブ・ミュージアム
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(9/15をのぞく)
¥ 無料 問 ミュージアム (0240)25-8644
※富岡町の植物の写真や標本を展示し、地形の成り立ちや震災・原発事故で変化した町の植生について紹介する。

開催中～9/21(日) 障がい者無料
吉村昭と磐城平城
所 いわき市立草野心平記念文学館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
8/30は9:00～20:00(最終入館19:30)

休 月曜日(9/15をのぞく)、9/16
¥ 一般440円、高校・大学生330円、小・中学生160円
問 文学館 (0246)83-0005
※歴史小説『彰義隊』で磐城平城落城の様子を描いた小説家・吉村昭の生涯と代表作品に関連する資料から、歴史小説の魅力を紹介。『彰義隊』の自筆原稿や、執筆時の参考史料、吉村が取材で知った幕末の泉藩、磐城平藩に関連する史料のほか、磐城平城跡から出土した幕末の遺物なども展示する。9月14日(日)午後2時から、同館学芸員によるギャラリートークもある。

開催中～9/23(火・祝)
妖怪か神様か?
～摩訶不思議 手長・足長の世界～
所 磐梯町・磐梯山慧日寺資料館
時 9:00～17:00(最終受付16:30)
休 会期中無休 ¥ 一般・大学生300円、高校生以下無料
問 資料館 (0242)73-3000
※会津地方をはじめ、東日本各地に伝わる「手長・足長」に関する資料を展示し、各地の伝説と諸相を通しその源泉に迫る。会期中、オリジナルステッカーがもらえるイベントや、手足・足長のイラストを描き展示するイベントもある。

開催中～9/23(火・祝)
U-15の考古学ー発掘調査で何がわかる?ー
所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(9/15、9/22をのぞく)、9/16
¥ 無料 問 まほろん (0248)21-0700
※15歳以下の子どもたちを対象に、本県の歴史をわかりやすく解説する企画展「U-15」シリーズの第4弾。県内の様々な遺跡の「発掘調査の現場」にスポットを当てて、むかしむかしの福島についてどのようなことが分かってきているのか、また、発掘調査はどのようにして行っているのか紹介する。



開催中～9/23(火・祝) 障がい者無料
戦後80年記念「長崎の鐘」ー祈り
所 福島市古関裕而記念館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 会期中無休(9/11、9/21は館内イベントのため観覧不可)
¥ 一般・大学・高校生300円、小・中学生100円
問 記念館 (024)531-3012
※古関裕而が作曲した「長崎の鐘」に関連するパネルや自筆譜、

長崎で被爆した医学博士・永井隆との交流を示す手紙などを展示。

開催中～9/29(月)
原発事故14年 福島「避難」のかたち展
所 双葉町、東日本大震災・原子力災害伝承館
時 9:00～17:00(最終日は15:00まで)
休 火曜日(9/23をのぞく)、9/24 ¥ 無料
問 福島大学地域未来デザインセンター 相双地域支援サテライト
(0240)23-6675
※原子力災害によって、避難を強いられた人々のこれまでを写真やルポルタージュで振り返る。

開催中～11/3(月・祝) 障がい者無料
近代の戦争と南相馬
所 南相馬市博物館
時 9:00～16:45(最終入館16:00)
休 月曜日(9/15、10/13、11/3をのぞく)、9/16、10/14
¥ 一般・大学生400円、高校生200円、小・中学生100円
問 博物館 (0244)23-6421
※同館収蔵資料を中心に、南相馬市内に残された戦争関連の写真、手紙、日記などの現物を展示。

開催中～11/24(月・振休)
収蔵資料展 水郡線応援
「東白川郡の古文書ー鮫川村編ー」
所 福島市・県歴史資料館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(9/15、10/13、11/3、11/24をのぞく)、9/16、10/14、11/4
¥ 無料 問 資料館 (024)534-9193
※詳細は表紙参照。



開催中～12/1(月) ※会期は会場によって異なる
奥会津7町村文化施設間連携企画展
「奥会津の川」
所 檜枝岐村・尾瀬写真美術館など全11会場
時 休 ¥ 会場によって異なる
問 只見川電源流域振興協議会事務局
(0241)42-7125
※奥会津地域に所在する11の文化施設がそれぞれ異なる視点から奥会津の川に関する資料を展示。詳細は裏表紙インタビューコーナー参照。



注目 9/6(土)～11/3(月・祝) 障がい者無料
ウィリアム・モリス 英国の風景とともにめぐるデザインの軌跡
「モダン・デザインの父」の生涯と制作活動をたどる
所 本宮市ふれあい美術館 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(9/15、10/13、11/3をのぞく)、9/16、10/14
¥ 一般・大学生700円、小・中学・高校生無料 問 美術館 (0243)44-3185
※ウィリアム・モリスは、19世紀英国で芸術家・詩人・作家・思想家・社会運動家等、多方面で活躍し、芸術と日常生活の統合を目指した「アーツ・アンド・クラフツ運動」を主導した。動植物をモチーフにしたデザイン作品は、時代を超え愛され続けている。本展は、モリスと仲間たちが手掛けた壁紙や織物、調度品など約65点に写真家・織作峰子氏が撮影した英国の風景写真を交え、デザインの軌跡をたどる。



◀いちご泥棒>ウィリアム・モリス、1883年
Photo ©Brain Trust Inc.

注目 9/13(土)～1/18(日) 障がい者無料
遠野和紙～受け継がれる伝統～
住民有志がつなぐ伝統工芸の歴史と技術を振り返る
所 いわき市勿来関文学歴史館 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 第3水曜日 ¥ 一般330円、中学・高校・大学生220円、小学生170円 問 文学歴史館 (0246)65-6166
※いわき市遠野地区に伝わる「遠野和紙」は、古くから良質な楮を使った味わい深い手漉き和紙として知られ、遠くは江戸まで出荷されていた。明治30年代以降は、大量生産が可能な機械漉きや、石炭産業への労働力の移行などにより紙漉き農家が減少。2010(平成22)年に最後の一軒が廃業したが、現在は住民有志でつくる保存会が技術を受け継ぎ、楮の栽培から手漉き和紙の生産まで行っている。本展は、市指定有形民俗文化財「上遠野紙製作用具」などから、遠野和紙の歴史と和紙製造の過程などを紹介する。



9/13(土)～11/3(月・祝)
鶴ヶ城天守閣 再建 60 周年記念企画展
「会津若松城のあゆみ」
所 会津若松市・鶴ヶ城天守閣
時 8:30～17:00(最終入館 16:30) 休 会期中無休
料 一般・大学・高校生 410 円、小・中学生 150 円
問 会津若松観光ビューロー (0242)27-4005
※城の誕生から取り壊しと天守閣の再建、そして現在に至るまでの歴史を、写真などの資料で振り返る。

9/13(土)～11/3(月・祝) 障がい者無料
やすらぎの近代絵画―ユニマットコレクション
ミレーからワイエスまで―
所 いわき市立美術館 時 9:30～17:00(最終入場 16:30)
休 月曜日(9/15、10/13、11/3をのぞく)、9/16、10/14
料 一般 1,000 円、高校・大学生 600 円、小・中学生 400 円
問 美術館 (0246)25-1111
※「やすらぎの美」をテーマに、ジャン＝フランソワ・ミレー、
ピエール＝オーギュスト・ルノワールやエドガー・ドガ、藤田
嗣治、アンドリュウ・ワイエスなどによる近代絵画約 90 点を
展示。関連イベントとして、ピアノ連弾のコンサートや映画鑑
賞会、講演会などもある。

9/13(土)～11/3(月・祝)
ニューアートシーン・イン・いわき
unpis ルート s
所 いわき市立美術館 時 9:30～17:00(最終入場 16:30)
休 月曜日(9/15、10/13、11/3をのぞく)、9/16、10/14
料 無料 問 美術館 (0246)25-1111
※いわきと近隣地域にゆかりのある現代作家を紹介する展覧
会シリーズ。51 回目となる今回は、同市出身のイラストレー
ター・unpis(ウンピス)の作品を展示。9 月 13 日(土)午後 3 時
からは、アーティストトークもある。

9/13(土)～11/9(日) 障がい者無料
アニメーション美術の創造者 新・山本二三展
～天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、
時をかける少女～
所 郡山市立美術館 時 9:30～17:00(最終入館 16:30)
休 月曜日(9/15、10/13、11/3をのぞく)、9/16、10/14、11/4
料 一般 1,000 円、高校・大学生・65 歳以上 700 円
中学生以下無料
問 美術館 (024)956-2200
※数々の名作アニメーション映画で美術監督を務めた山本二三
の、初期から晩年までの手描き背景画に加え、制作の過程で生
み出される未公開の美術設定やイメージボード、制作用具など
約 220 点を展示。10 月 12 日(日)・18 日(土)いずれも午後 2 時
からは、同館学芸員によるギャラリートークもある。

県 外
9/13(土)～11/16(日) 障がい者割引
特別展「上杉謙信の祈りと信仰」
所 山形県・伝国の杜 米沢市上杉博物館
時 9:00～17:00(最終入館 16:30)
休 9/24、10/22(10/14～10/17 は展示替えのため観覧不可)
料 一般 800 円、高校・大学生 500 円、小・中学生 300 円
問 博物館 (0238)26-8001
※上杉謙信が信仰した軍神や宗教に関連した、国宝「上杉家文

震災からの県民の「心の復興」と福島県を担う人材育成を目的に実施する公益目的事業「未来への文化発信事業」を推進しております。
この事業への寄附をお願いします。



書」や刀剣などを展示。10 月 18 日(土)から後期展。

9/13(土)～12/7(日) 障がい者無料
「オバケ？」展
所 新潟県立近代美術館
時 9:00～17:00(観覧券販売は 16:30 まで)
休 月曜日(9/15、9/22、10/13、11/3、11/24 をのぞく)、9/16
9/24、10/14、11/4、11/25
料 一般 1,600 円、高校・大学生 1,000 円、中学生以下無料
問 美術館 (0258)28-4111
※約 20 組のクリエイターたちによる、落語やアニメーション、
音楽などに加え、500 冊のオバケ絵本が並ぶ本棚や、銭湯とオ
バケを組み合わせた「オバケ湯」など、さまざまな体験を通じ
て「オバケ」を楽しめる展覧会。

講演・講座
9/7(日)
講演会「吉村昭 奇跡の生涯」
所 いわき市立草野心平記念文学館
時 14:00 料 無料(要申込)
講 谷口桂子(吉村昭三部作者)
問 文学館 (0246)83-0005
※定員先着 70 名(要申込)。企画展「吉村昭と磐城平城」関
連イベント。吉村昭の仕事の流儀、妻で作家の津村節子とのエ
ピソードなど、その生涯について語る。9 月 5 日(金)午後 5
時まで、電話または申込フォームにて申込受付。

9/21(日)
まほろん第 3 回館長講演会
「日本歴史の扉を開いた遺跡(3)
東京都弥生町遺跡―弥生時代―」
所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
時 13:30 料 無料
問 まほろん (0248)21-0700
※まほろん館長・石川日出志による講演。

9/28(日)
講演会「奥会津のイカダ流送について」
所 南会津町・奥会津博物館 時 13:30 料 無料
講 渡部康人(同館文化財専門員)
問 只見川電源流域振興協議会事務局 (0241)42-7125
※奥会津で行われていた、伐採した木を川を利用して新潟まで
運搬するイカダ送流の歴史について、古文書などの文献から紐
解く。南会津町水引に伝わる伝統芸能「水引十人芸」披露会を
同時開催。講演会終了後、希望者向けの展示解説会も開催。

その他
9/28(日)
遠野和紙あかり展ツアー
所 いわき市・旧入遠野中学校
時 10:00 料 3,000 円
講 高嶋祥太(遠野和紙製作者)
問 いわき市勿来関文学歴史館 (0246)65-6166
※定員先着 20 名(要申込)。企画展「遠野和紙～受け継がれ
る伝統～」関連イベント。講師の指導による遠野和紙の紙漉き
体験と、「遠野和紙あかり展」の見学。昼食付。小学生以下は
要保護者同伴。

財団トピックス

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)

ふくしま舞台芸術バリアフリー推進プロジェクト 「文化芸術活動による共生社会実現のための研修会〈入門編〉」の参加受付中！

「ふくしま舞台芸術バリアフリー推進プロジェクト」は、当財団の主催事業として 3 か年計画で実施する
事業です。障がいの有無に関わらず人々が一緒に舞台芸術に触れる機会を提供することで、相互理解をし
ながら様々な関係性を尊重できる人間性を育み、文化芸術による共生社会の実現に寄与することを目指し
ます。
今年度は、11 月に開幕する「デフリンピック」の関連イベントとしても位置付け、研修会、アウトリーチ、
バリアフリー公演、デフリンピック関連企画の 4 つの事業を予定しています。

《研修会の開催》

現在、10 月に開催する研修会の参加者を募集しています。この研
修会では、文化芸術活動に関わる様々な立場の方を対象に、座学や
ワークショップなどを通して、誰もが文化芸術を楽しめる「社会づ
くり」に必要な知識や具体的な手法を学び合います。ふるってご参
加ください。

文化芸術活動による共生社会実現のための研修会〈入門編〉 ー文化政策論／合理的配慮／身体表現／舞台手話通訳／特別支援教育を通じてー

【日 時】10 月 10 日(金)・17 日(金)
各日とも 9:15～16:45

【会 場】福島市市民センター 大ホール

【料 金】無料(要申込)

【問合せ】とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)管理事務所
(024)534-9191、culture@fcp.or.jp

※定員先着 40 名。申込フォーム(右の二次元コード)
または電話にて、10 月 3 日(月)まで参加申込受付。
当日は手話通訳・文字通訳あり。



とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) 管理事務所で販売中のチケット

当事務所の窓口では、以下のチケットを販売しています。管理
事務所へのアクセスは、文化センター公式 YouTube チャンネルで
ルート案内動画を公開しています。お気軽にお立ち寄りください。

○所 在 地 〒960-8115 福島県福島市山下町 1-25
○営業時間 月曜～金曜日 9:00～17:00
○定 休 日 土曜・日曜・祝日と年末年始(12/28～1/4)
○連 絡 先 TEL (024)534-9191、FAX (024)536-1926

イベント名	会場	開催日時	料金(前売)	お問合せ
名曲アルバムコンサート ～ヴァイオリンの音色を楽しむ～	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	9 月 7 日(日)14:30	2,000 円	f 事務所(024)524-3531
財津和夫コンサート 2025 with 姫野達也 ～忘れられない歌を～	郡山市・けんしん郡山文化セン ター(郡山市民文化センター)	9 月 21 日(日)17:00	《全席指定》8,800 円	キョードー東北(022)217-7788
柳沢慶子ピアノリサイタル「君に捧ぐ」	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	10 月 11 日(土)14:00	2,000 円	実行委員会(024)545-4486
第 42 回東北ハーモニカフェスティバル 2025 in 福島	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	11 月 1 日(土)12:30	1,000 円	福島県ハーモニカ協会事務局 (090)2274-6115
演歌熱唱！夢の競演	福島市・パルセいいざか (福島市飯坂温泉観光会館)	11 月 12 日(水)10:45	《全席指定》 S 席指定 6,000 円 A 席指定 5,000 円	ミキ・プロモーション(090)8788-3839 オカダ・プランニング(0225)22-0934
立花和夫記念第 12 回演奏会 ラルカータ室内合奏団 冬桜コンサート	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	11 月 29 日(土)14:00	3,000 円	事務局(090)9036-2695



〈自家用車の場合〉



〈公共交通機関の場合〉

スポットライト

— 今、注目のイベント情報

奥会津7町村文化施設間連携企画展「奥会津の川」

川からたどる奥会津地域の歴史 11の文化施設が共同で企画展を開催

#11 奥会津博物館 文化財専門員 渡部 康人さん

奥会津7町村の連携企画展は、魅力ある文化施設をより広く効果的にPRしていこうと、2022（令和4）年にスタートした。4回目となる今展は、過去最多となる11施設が参加。企画展のテーマは毎回、参加施設の担当者たちでアイデアを出し合ってきた。今回は「川」をテーマに、写真や民具、古文書などから、先人の知恵や文化、歴史を紐解く。

オープニングセレモニーが開催された南会津町の奥会津博物館では、明治後期から大正初期にかけて行われた筏（いかだ）流送業の歴史を紹介。山に自生する松や杉などで作った筏を使い、急流を利用して木材を運ぶ筏流送業を営んでいた「伊南木材協同組」の史料を展示している。ほぼ原寸大の筏の模型展示は、材料や工法を古文書から読み取り復元した。展示担当で、連携事業のコアメンバーでもある文化財専門員の渡部康人さんは、「川に注目すると、奥会津地域の独特の文化が見えてくる」と話す。

各施設では展示のほか、関連イベントとし



企画展担当の渡部康人さん。
筏流送業の歴史について詳しく解説していただいた。

て展示解説会やワークショップ、本名ダムの見学ツアーなど、多彩な企画を展開する。単独で企画展を開催できない施設は連携するメリットが大きく、チラシやポスターなどの周知を共同で大々的に行うことにより、少ない予算で大きな広報効果があり、知名度アップにもつながっている。

「展示をより楽しんでいただけるよう、各施設を巡るスタンプラリーも同時開催している。この機会に多くの施設に足を運んでいただきたい」と渡部さんは呼びかける。

奥会津7町村文化施設間連携企画展「奥会津の川」

日程・会場：檜枝岐村・尾瀬写真美術館（～11/3）
只見町、ただみ・モノとくらしのミュージアム（～11/16）
只見町、ただみ・ブナと川のミュージアム（～12/1）
只見町・ふるさと館田子倉（～12/1）
南会津町・奥会津博物館（～11/30）
南会津町・奥会津博物館 南郷館（南郷民俗館）（～11/30）
柳津町・やないづ縄文館 土器とくらしのミュージアム（～10/26）
柳津町・やないづ町立斎藤清美術館（～8/31）
三島町・三島町交流センター山びこ（～9/28）
金山町・東北電力奥会津水力館「みお里」（～9/28）
昭和村・からむし工芸博物館（～11/9）

時間・料金・休日：会場によって異なる
問合せ：只見川電源流域振興協議会事務局
(0241)42-7125



公益財団法人

福島県文化振興財団

【問合せ先】〒960-8115 福島県福島市山下町1-25

とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）管理事務所

TEL (024) 534-9191 FAX (024) 536-1926